

TEAM ピース✌

大井 魁星 崎山 理子 姫野 万桜 永田 一翔
松本 和 渡邊 昌知

小児と高齢者のための運動療法

■コンセプト

視覚的フィードバックによる運動量増加を促す

■対象

高齢者

小児（脳性麻痺、精神疾患）

■リハビリの種類

集団リハビリ

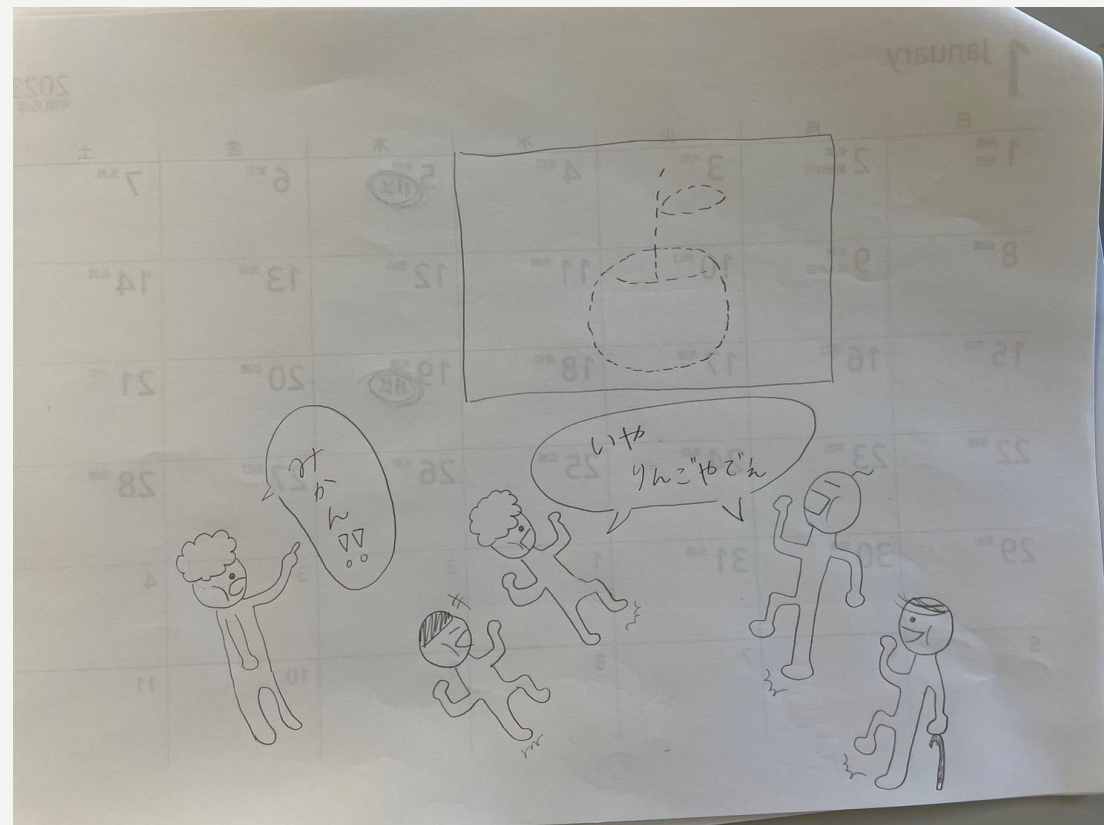
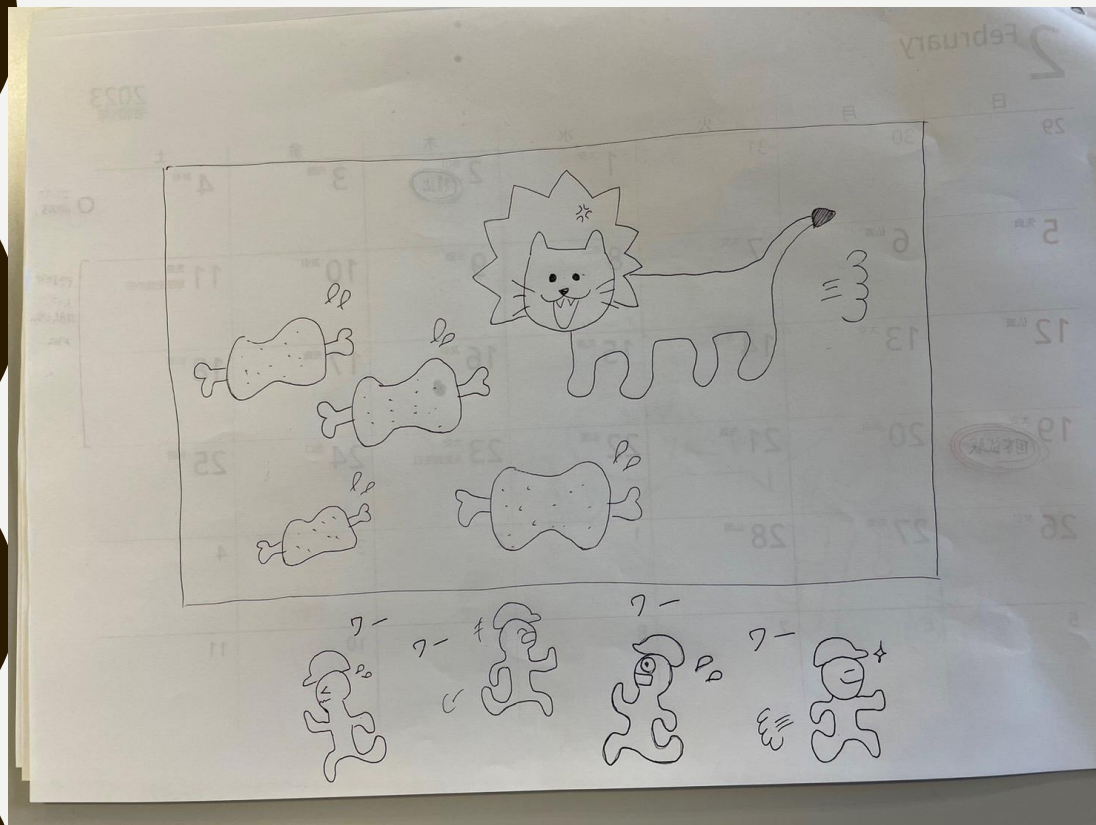
概要

- システムによって帽子などのしるしを認識し、画面上に映し出す。
- 画面上で絵を作ってもらったり、何かに追いかけられるなどの課題を与える。
- 難易度や時間制限などの調整可能。
- 視覚的にリハビリテーションの意欲を沸かせる

小児の場合

- ① 2つのグループに分け、各グループの帽子をかぶってもらう
- ② 画面に動物  やお化け  などを映し出し、動物やお化けから逃げる（時間制限あり）
- ③ 一定時間たつと、各グループ課題を出し、分かれてもらう。
- ④ 課題遂行後、②を行う。

イメージスケッチ



高齢者の場合

- ① 2つのグループに分ける。（課題を遂行する班と課題に対して答える班）
- ② 時間制限内に課題を成功させ、出来上がった課題に対して答える
課題遂行中は足踏みなどの指示を出す
- ③ ポイント制にして、グループで競い合う